

やつみね通信



Vol. 3 3

2025年1月31日発行

NPO法人八峰会 サービスセンター八峰
〒408-0022 北杜市長坂町塚川175番地2

ホームページ : <http://www17.plala.or.jp/yatsumine/>
FaceBook : サービスセンター八峰
Instagram : yatsu.mine



八峰会設立以来からの大切な**おくりもの**



理事長 三枝基治

なにごとも素直に誠実にまじめに通所している友達を大事に思う心がけの毎日・いつも寄り添う意識と通所メンバーと職員が共通意識として、設立以来から大切に築いてきた伝統として受け継がれている様子が日々伺えます。

『八峰会設立までの経緯・しらかば工房平成6年4月より・すずらん工房平成11年4月より・自遊工房平成14年4月より・レインボーハウス高根平成18年4月より・特定非営利活動法人八峰会設立平成19年2月設立認証許可により現在に至る』

通所メンバーと家族の高齢化・一人暮らし・数年先の生活不安・多種の悩みを助言し支援を適切に対応して、将来も信頼関係を基本的に持続可能な法人八峰会の運営経営に向けて、通所メンバー・職員・理事共に共通課題として生涯安心して共に支え合い安心して生活出来る新規事業計画として、グループホーム建設に向け創意工夫し努力傾注していきます。

八峰会が充実発展してこれたのは、関係機関の皆様・家族会会員・保護者皆様のご協力ご支援によるものと心より深く職員とともに感謝申し上げます。



～市制施行 20 周年記念ほかほかハートまつり 2024 に参加して～

高根体育館にて

去年まではダンスや歌を中心にしたほかほかハート祭りでしたが、今回は軽スポーツ大会になりました。

北杜市障害者総合支援センターかざぐるまさんと八峰の利用者が中心になり、ボッチャやフローアールゴルフ、的当てを楽しみました。

八峰からは美味しいお菓子やコーヒーやかわいい手芸品などを出店し、こちらも好評でした。八峰のコーヒーを持ち談笑する場面もあり、和やかな催しでした。

かざぐるまと八峰ではそれぞれチーム名を決め、編成されたチーム対抗戦となり盛り上がりを見せました。



チーム対抗戦では順番にボッチャではボールを投げ、フローアールゴルフではパターを振り、的当てではボールを渾身の力で投げる姿も見受けられそれぞれのチームが白熱した大会になり楽しめた様子でした。

久々のボッチャを楽しめたとの声もあり、参加者それぞれが楽しめたようでした。

山本 幸輝

スポーツ大会 in 小瀬

秋も深まった 11 月。昨年度より再開したスポーツ大会へ参加しました。

あいにくの小雨模様で肌寒い日でしたが、練習の成果を発揮しようと張り切る参加者達で、体育館は熱気に包まれていました。

初めて参加するメンバーもいて始めは少し緊張気味でしたが、試合が進むにつれて身体が動き、声を掛け合うようになりました。熱が入ってくると、つい勝ち負けに目が行ってしまい、ピリピリとした雰囲気になりがちでしたが、「先ずは楽しもうね！」と声を掛けあいました。結果としては、バレーボールは準優勝、卓球は 1 チームは予選敗退、もう 1 チームは決勝リーグ一回戦まで進みました。試合に参加しないメンバーも、応援団として声援を送り、選手の頑張りを盛り上げる事が出来ました。

結果に満足している人、悔しさの残る人、気持ちは様々だと思いますが、「来年はもっと練習して頑張ろう！」と、心地良い疲れと笑顔で帰路に着きました。

加藤めぐみ



しらかば工房

☆ 11月20日（水） 第28回山梨県精神障害者スポーツ大会 ☆

小瀬スポーツ公園で開催されたスポーツ大会にソフトバレーと卓球の2種目に出場しました。

各チームのメンバーさんは、大会に向けて練習を重ね当日は、緊張もみられましたが一人一人楽しみながら精一杯頑張りました。

☆ 12月13日（金） お誕生日会 ☆

諏訪湖畔の素敵なイタリアンレストランでお誕生日会を開催しました。

ピザ・スパゲティ・ケーキなどをメンバーさんはお腹いっぱい食べました。

帰りにドンキホーテに寄り一人一人買い物を楽しんでいました。



☆ 12月20日（金） しらかば工房クリスマス会 ☆



ジェスチャーゲームやイラスト当てゲームなどを行いメンバーさんも大きな声で笑うなどとても楽しんでいました。ビンゴゲームでは、職員が読み上げる番号があると「あった」と嬉しそうに穴を開け、ビンゴになると「ビンゴ」と大きな声で教えてくれました。景品を選ぶ際は、作業中と間違えるくらいに真剣に選んでいました。



☆ 1月11日（金） 初詣 ☆
身曾岐神社に初詣に行きました。
お参りした後は、おみくじを引いたりお守りを買ったりしました。
本年もメンバーさん一人一人の目標を達成できるよう職員一同取り組んで参ります。

政門 美香

すずらん工房

島根 則子

大寒を迎え冷え込みが厳しくなり、いよいよ冬本番ですね。

送迎の車内では、「雪が降ったね」「ケーキみたいだね」などと、八ヶ岳の雪景色を眺めながら、冬を感じています。



12月3日 ボッチャ体験会 参加者 8名

長坂体育館で北杜市内の複数の福祉施設の皆さんとボッチャを楽しみました。ボッチャのルール説明が終わり、ゲームが始まると真剣のメンバーさんです。腰を低くして狙いを定め、力加減も考えてボールを転がし・・・大逆転！チームでハイタッチをして喜びました。

(メンバーさんの感想)

- ・思ったよりも参加者が多く、安心してプレーができた。
- ・白いボールに、自分のボールが近くなり盛り上がった。
- ・楽しかったので また、ボッチャに行きたい。



参加者 メンバー 19名

ご家族 4名

12月13日(金) クリスマス&お誕生日会

楽しみに待っていたクリスマス&お誕生日会！おいしいお料理とケーキ、お菓子のプレゼント。ゲームとビンゴ大会にじゃんけん大会。すずらん工房は、笑い声が絶えず皆さんの笑顔がたくさん見られた1日となりました。

(メンバーさん感想)

- ・外に行かないで、工房のクリスマス会も楽しかった。
- ・1番楽しかったのは、ペットボトルを足で隣の人に渡すゲーム！
家族も参加して、すごく盛り上がった。
- ・印象に残っているのは、メンバーがクイズを出してくれたこと。
難しいクイズだったが正解できて嬉しかった。
- ・食事は食材が多く、色とりどりでおいしかった。

ケーキも食べれてお腹いっぱいになった。



1月6日(月) 仕事はじめ

年末年始の休み明け、皆さん元気な顔を見せてお仕事に来てくれました。皆さんとお汁粉を頂いて体を温めました。

1月17日(金) 初詣

身曾岐神社に参拝しました。今年も、健康で過ごせますように！
〔「今年1年どんな年にしたいですか？」メンバーさんより〕

- ・今年はお餅を2つ食べました。来年は3つ食べます！
- ・今年も今まで通り仕事をして、健康に過ごしたい！
- ・新しい仕事に挑戦してみたい！
- ・楽しみたいので、お祭りやイベントがいっぱいありますように・・・



～ふきのとう ゆっくりのんびりマイペース（生活介護）～



寒いね、風が冷たいねと冬を感じる会話が増えてきましたが、ふきのとうの部屋の中はとても日当たりが良く、昼間は暖房をつけなくてもいいほど暖かくなり、半袖になるメンバーさんもいるくらいです。

10月30日はお楽しみの日で小淵沢のリゾナーレ八ヶ岳でハロウィンを楽しみました。ピーマン通りにはジャック・オー・ランタンの飾りがたくさんあり、「これ本物のかぼちゃかな？」と触って確かめる姿がありました。

12月6日～10日にかけて山梨県障害者文化展の地域展が開催され、ふきのとうからも9作品出展しました。見学に行くと他の事業所の作品を含め、みんな真剣に見学し、この作品すごいね、〇〇さんの作品は入選するよ、などお互いに称えあっていて微笑ましい光景でした。ふきのとうから3作品が選抜され、1月の総合展(県立図書館)に展示される事になりました。作品を一生懸命作っている姿を毎日見ていたので、とても嬉しい気持ちになりました。

12月25日にはご家族の方にも参加していただき、ふきのとうクリスマス会を行いました。美味しいご飯やケーキを食べ、出し物は職員のなぞなぞやハンドベル、そして今年は初めてIさんが手品を披露してくれました。スペシャルゲストの雨宮さんも来てくださり、最後にみんなが大好きなビンゴ大会をして大盛り上がりでした。

ふきのとうは当初3名からのスタートでしたが、今では登録が12名になりました。それぞれ個性があり、賑やかな日々を送っています。時には職員の事も心配してくれて冗談を言って笑わせてくれたり、ふきのとうに来るのが楽しみと言ってくれたり、感謝の言葉を伝えてくれたりするのでメンバーさんからたくさん助けてもらい、たくさん元気もらっています。いつもありがとう。これからも同じ時を一緒に過ごし、同じ歩幅で1歩ずつ共に歩んでいきたいと思ひます。

島 由理



企業見学

峡北地域障がい者自立支援協議会に属する北杜市就労系部会の呼びかけで、2024年12月10日障害者雇用に力を入れている企業、ササキの見学に行ってきました。八峰で希望者を募ったところ、すずらん工房から20代と50代のメンバーさん2名が参加することになりました。ササキは、韮崎の東が丘病院近くの工業団地にあるワイヤーハーネスやケーブルを作る会社です。ホンダや東京エレクトロンとも取引があり、訪れたさいには建物の新しさと大きさ、おしゃれなカフェのような空間の休憩室にメンバーさんと「キレイだね」と驚きました。休み時間や仕事の終わりに利用できる筋トレマシンの揃ったジムも併設されています。

健常者に交じって働く精神障害のある女性が仕事紹介をしてくださいましたが、部品集めから生産管理、納品まですべての工程がPC端末を通して管理されており、メンバーさんはむずかしいと感じたようです。

ササキの人事部長は「人手不足の世情もあり、意欲があれば年齢や障害に関わらず、幅広く人材を募りたい」と話されていました。勤務日や時間については週に2日、短時間など配慮していただけるそうです。また、面談も頻繁に行われ、定着のために職場全体で働きやすい柔らかい雰囲気大切にしているそうです。20代のメンバーさんは自分と同じ年代の人がたくさんいたのが嬉しかったようです。就労を目指すには、まず体調を整えて週5日決まった時間に工房に通えるようにならなくちゃと話していました。

次回の企業見学は、1月21日、諏訪のエプソン湖畔工場です。障害者のための特別な配慮がされたエプソンの特例子会社です。

田中 恵子



苦情・相談件数

10・11・12月 12月

相談件数 14件 27日

- ・ご家族からの相談 (金)
- (利用者様の今後、かわり方について)
- ・症状のこと

編集後記

毎日寒い日が続きますが、体調を崩さぬようお気を付けてください。

浅川良美

